



圓頓寺 たより

発行所
山鹿市山鹿55
圓頓寺
☎43-2424

第三十四世

順境院 日攝

謹賀新年。明けましておめでとうございます。檀信徒の皆様方におかれましては、旧年中には当山護持護法の御丹精の数々に対し厚



く御礼を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、昨年中は天災と人災が相次ぎ大変な一年でありました。

「旅客来たりて嘆いて曰く、近年より近日に至るまで、天変・地天・飢饉・疫癘遍く天下に満ち、広く地上に迸る。牛馬巷に斃れ、骸骨路に充てり。死を招くの輩既に大半に超え、之を悲しまざるの族敢へて一人も無し。」

日蓮大聖人の御書『立正安国論』の冒頭です。鎌倉の御世も今以上に災いの多

い時代でありました。災害多発の時、お題目を信仰する私たちはどのような心構えで暮らしていかなければならないのでしょうか。日蓮大聖人は『立正安国論』の続く一節にてこのように教示されています。

「汝早く信仰の寸心を改めて、速やかに実乗の一善に帰せよ。然れば即ち三界は皆仏国なり仏国其れ衰へんや。十方は悉く宝土なり、宝土何ぞ壊れんや。国に衰微無く土に破壊無くんば、身は是安全にして、心は是禅定ならん。此の詞此の言信ずべく崇むべし。」

一刻も早く邪な信仰を改めて、ただちに唯一真実の教えである法華経に帰依しなさい。そうするならば、この世界はそのまま仏さま

の国になります。仏さまの国は決して衰えることもありませんし、世界はそのまま霊仙浄土となります。霊仙浄土は決して災害では破壊されません。国が衰えることも世界の破壊もなければ、わが身と心は安穩であります。この言葉は真実であり、信じ崇めなければなりません。

現代の言葉で表せば以上のような内容になります。私たちは、いかなる環境や境遇においても、お題目の信仰をもつて、どんな災厄や困難にも影響されない心身を培っていかねばならないのです。

年も改まり本年は四海静謐で、立正安国の世界が少しでも顕現出来ませう、共に信仰に励んで参りませう。

合掌

法華經と御遺文の学習



ほうろく灸祈祷する英人上人

「重ねてこの義をのべんと欲して、傷げをといてのたまわく」

『妙法蓮華經序品第一』

仏さまの教え、殊に法華經の教えは大変難しいものです。一生懸命に教えを学ぼうとしても、なかなか理

解することができません。ましてや一回ぐらいでは尚更です。

何回も何回も学ぶことが大切です。しかし、私たちは、せつかく尊い教えを学び理解しても、すぐに忘れてしまうほうが多いかもしれません。でも悲観することはありません。

なぜなら、仏さまは、何度も同じことを重ねてお説き下さり、教えても下さるのです。私たちがよく忘れてしまうことを、仏さまはよくご存知です。

だからこそ、私たちがどうにか理解出来るよう、また忘れないように懇切丁寧なお経の説きかたをされておられるのです。重ねて述べられるのです。仏さまは

優しいのです。

この慈悲心を支えに、私たちは忘れても忘れても、一生懸命に努力して学び続けるご縁だけは常に大切にしていかなければなりません。

『妙法尼御前御返事』

「日蓮幼少の時より仏法を学び候しが念願すらく、人の寿命は無常なり。出づる気は入る気を待つ事なし。風の前の露。なお譬たとえにあらず。かしこきも、はかなきも、老いたるも、若きも定め無き習いなり。されば先ず臨終の事を習うて後に他事を習うべし。」

以下、現代語に訳しますと次のようになります。

わたくし日蓮は幼少の時から仏法を学習してきましたが、よくよく思うことは、

この街と生きていく
face to face

熊本第一信用金庫 山鹿支店

〒861-0501 熊本県山鹿市山鹿1616-7

TEL 0968-44-4125

人の寿命は無常であるといふことであります。当たり前に吐いている息も、いつかは吸い込む息を待つこともなくなりません。命というもののは、風の吹く前の露のようなもので、いつ散ってしまうかわからないものがあります。賢い人も、そうでない人も、老人も若い人も、すべていつ死を迎えるか定めないことなのです。そこでまず臨終のことをよくよくわきまえて生きるこゝとが肝要です。その後で他の事を考えるべきである。



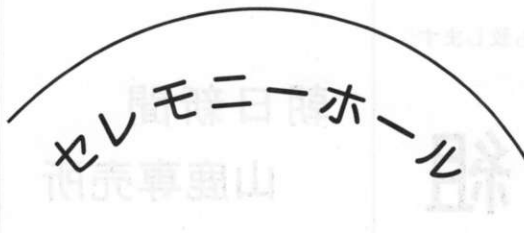
日蓮大聖人の幼名「善日麿」像

この御遺文では臨終の大切さをお説きになっておられます。私たちが今生において人界に生まれ、かつ法華経に御縁があるということはいつたうか。それは、私たちが、過去世において、次に生まれて来る時は仏さまの最高の教えである法華経を修行し、世の中を少しでも善くしていきたいという菩薩行の尊い誓いをしたからなのです。私たちの今生の命には限りがあります。当たり前のことです。だからこそ限りある今生人界、法華経有縁の命を大事に、仏さまとの約束を果たすべくお題目修行にはげみ、精進しなければならぬのです。一日一日を大切にしましょう。



お盆会法要の住職と院首上人

今生の有限と過去世の尊い契りとを自覚することが、臨終を習うということでしょう。臨終を真に正しく認識することで命は輝くのです。



宮川葬祭 TEL (0968) 43-2211

フリーダイヤル 0120-45-0948

山鹿
天龍会館

TEL (0968) 44-0444

年頭にあたり



護持会副会長 栗原辰也

謹んで新年のお慶びを申し上げます。檀信徒の皆様方にはご家族お揃いで、健康やかに新春をお迎えのことと存じます。昨秋は昼夜の寒暖の差が少なく、紅葉も鮮明に映えなかったように感じました。

歳月の流れは早いものです。順境院日攝・英人上人の「法燈継承式」以来一年が経過いたしました。英人上人におかれましてはこ



法燈継承式「稚児行列」

の間、新任職として心新たに檀信徒の皆様方と共に菩提寺の護持・護法に励まれ、住職としての責務を立派に果たされてこられました。本当にありがたく、頼もしい限りでございます。今後とも檀信徒の皆様方と共に、

より良い菩提寺を目指して邁進されますことを願うものでございます。

また、檀信徒の皆様方を始め婦人会、信行会の方々にはそれぞれご多用の中に、六大法要を始め、慣例の年中行事等を一身に受け止めて務められ、菩提寺護持・護法の興隆に一致結束してご支援・ご協力を賜り、衷心より感謝を申し上げます。次第でございます。今年も昨年同様、皆様方のなご一層のご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。

本年もこれから一段と寒さ厳しい時節を迎えます。皆様方にはくれぐれもご自愛いただきますように、ご活躍いただきますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

合掌



お題目からはじまる。

ビル新築工事から増改築まで何でも致します
住宅金融公庫其他手続代行

井上組 有限会社

井上 勝 介

熊本県山鹿市下吉田691番地

TEL. 43-2204

朝日新聞

山鹿専売所

山鹿市上広町344の7

☎43-2664

藤本 俊 範

年頭のご挨拶



婦人会会長 瀬口ミズ子

新春を迎え檀信徒の皆様、婦人会の皆様のご健勝を心からお慶び申し上げます。毎年の六次行事・法要の「輪番おとき、掃除当番地区」などで婦人会の皆様、檀信徒の皆様にはお忙しい中、大変お世話様になっております。本年も何とぞよろしく願っています。恵子坊守様には、各行事のおときの献立等いろいろと心遣いをいただいています。

す。また、本堂にはいつも綺麗な花を活けておられ、感謝申し上げます。

昨年十一月十六・十七日の二日間、佐賀県に於いて開催されました九州教区檀信徒研修道場に参加いたしました。終了日の閉講式が中山法華経寺の三世・日祐上人が開山された鎮西本山・松尾山「光勝寺」で行われました。本堂に一杯のお会式桜が咲き、優雅な気持ちになり心癒される感じがしました。また、帰山するとき婦人会の皆様のお送り下さいました。私ごとですが参拝できましてありがとうございます。最後になりましたが、院



婦人会「お会式桜」づくり

首様、住職様、坊守様、総代様、檀家の皆様、婦人会会員様、今まで同様のご指導、ご協力、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

南無妙法蓮華經



横手会館

大小宴会・会食
山鹿市九日町(八千代座前)

割烹よこて

横手仕出し

祝儀・仏事・会席・鉢盛・折詰
TEL. (0968) 43-2206

肥後銀行前 TEL. 43-7500

年頭のご挨拶



信行会会長 木下美枝子

明けましておめでとございます。

天変地異に見舞われた卯年があけ、圓頓寺檀信徒の皆様、お健やかにのぼり龍の良き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も、下半期ではお会式、荒神大祭、おたき上げ、暮れの大掃除、頓写会に護法大会と信行会の行事も、皆様のご協力で参加できましたこと心から感謝いたします。



婦人会事務局長 伊豆永京子

明けましておめでとございます。皆様のご健康と

婦人会からのご報告

ます。また、県の管区研修は本妙寺で、九州中の教区研修は佐賀県の武雄市で（今年には長崎県で開催されます）、全国の中央研修は身延山で行われ、信徒としての勉強会に圓頓寺から沢

山の方たちが参加して、学ばせていただきました。今年もまたお題目でつながっている全国の仲間と一緒に集いたいと思っております。いろいろな行事に、檀信徒の皆様のご参加を心からお持ち申し上げております。

南無妙法蓮華經

ご多幸をお祈り申し上げます。

婦人会として活動します

のは、護持会並びに婦人会の行事でございます。

☆護持会の主な行事

一月 日蓮大聖人初講大法

要・年始先祖供養法

要会

三月 子安鬼子母神大祭・

彼岸会供養法要会

五月 立教開宗会・大黒尊

熊本日回新聞

(有)熊日山鹿南販売センター

山鹿市大宮町439

阿蘇品 雅彦

社会福祉法人 大道福祉会

若葉保育園

理事長 阿蘇品 洋介

毎度ありがとうございます

米・肥料・農薬・たばこ

(全商品配達致します)

(有)あそしな米穀店

代表取締役 阿蘇品 和彦

☎ (0968) 43-2526

無料電話 0120-23-2526

山鹿市大宮町641-2

天大祭

七月 お盆施餓鬼法要・ほ

うろく灸祈祷会

十月 日蓮大聖人報恩お会

式法要会・先祖供養

法要会

十二月 荒神大祭・お炊き上

げ、年末先祖供養法

要会

☆婦人会の主な行事

二月 節分会（星祭り）

宗祖降誕生会

四月 婦人会総会

六月 清正公頓写会

九月 龍の口法難会

となつております。護持

会の六大法要には「おとき」

をお出ししますので、前日

から準備のために出ていた

だいております。

今婦人会の人数が減少し

てきており、これから先い

かに婦人会に参加していた

だき、この歴史ある圓頓寺

を次世代の人に伝え、継続
していけるかがこれからの
課題だと思えます。私たち
を見守って下さる日蓮大聖
人、またご先祖様に安心し
てもらえるお寺様にしたい
ですネ。
いつもいつも当番地区の
皆様にはご協力いただき感
謝いたしております。

お盆施餓鬼法要
お経の功德で正しい心



毎月二十八日には信行会
がございます。一人の人間
として少しでも仏様に近づ
けるように勉強する会でご
ございます。どなた様もご参
加いただけます。是非、あ
なた様もご参加をいただき
まして、お寺の在り方等一
緒に考えてまいりましょう。
南無妙法蓮華經

妙教寺 松尾英勝

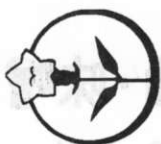
明けましておめでとござ
います

昨年、圓頓寺六次大行事
等で、皆様方に大変お世話
になりましたこと、お礼申
し上げます。

まず、私事からで申し訳
ございませんが、私の師僧

歴史と文化の街 日本一の装飾古墳と八千代座

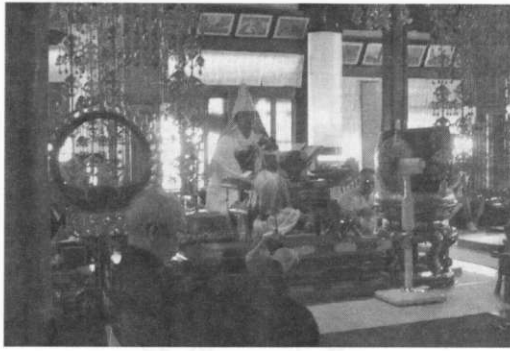
山鹿温泉



清流苑

鹿門亭

〒861-0501 熊本県山鹿市下町1768
電話 山鹿 (0968) 43-2101(代)
ファックス (0968) 43-5153



お盆会初出仕の松尾上人

であられます圓頓寺御院首の御教導により、総本山身延山久遠寺にあります信行道場に、昨年四月十五日から五月十九日までの三十五日間の修行に入場させて頂きました。信行道場入場にあたり、皆様から御声援いただきましたこと、感謝申し上げます。

さて、圓頓寺六次行事の一つであります、七月二十

一日の盂蘭盆施餓鬼会並びに土用丑の日祈禱会は、私にとつて信行道場終了後初めて、先輩各僧と一緒にあつて、大変緊張致しました。今回の法話のお上人様は、荒尾市に在ります、正覺寺の住職・竹下義聡上人をお招きしてお話を頂戴いたしました。お上人様は、立正大学在学中に、友達数人で食事に行く途中、友達の運転ミスで事故になり、大けがをされ入院となりました。けがの状態は大変ひどく、腕の骨折、眼球がずれるといったような状態になっていたと言ふことでした。月日が経ち、お母さんの介護もあつて、けがは少しずつ回復しましたが、友達の起こした事故でけがをしたことで、



竹下上人の法話

友達を憎んでいる心は、癒されませんでした。

しかし、お父さんからの手紙に「家族が揃う時間に毎晩皆で、無事に退院できるよとお経をあげよるよ、おばあちゃんも心配しよるよ、一人で旅行もしたことのないお母さんが一人で飛行機に乗り、電車を乗り継いで、埼玉迄来るとよ。病院とホテル往ったり来た

和 食 亭

栄太郎

TEL0968-43-8080

山鹿市山鹿郵便局となり



マルカメ醤油・味噌
灯笼シヨトシヨ

山鹿市中1000-2
☎44-3131

りして、つらい思いをしとるとよ。お母さんが病院から帰る時に「ありがとう」と言っておいてくれ。」と書かれていました。お父さんからの手紙で、自分の事や家族等に迷惑をかけていることで、悲しい気持ちになり、だんだん私の心の中にあった、友達を憎む心は消え去りました。

このお話の後に、日蓮大聖人のご遺文『重須殿女房御返事』より「そもそも地獄と仏とはいずれの所に候ぞとたずね候えば、あるいは地の下と申す経もあり、あるいは西方等と申す経もあり。しかれども委細にたずね候えば、我等が五尺の身の内に候とみえて候。さもやおぼえ候事は、我等が心の内に父をあなづり、母をおろそかにする人は、地獄

その人の心の内に候。たとえば蓮のたねの中に花と菓との、みゆるがごとし。仏と申す事も我等の心の内におわします。」を拝読されました。このご遺文のとおり、我々の心の中は我々次第で、地獄にも仏にもなると言うことです。

日頃、私達はいつのまにか人を憎んだり、うらやましがったり、傷つけたりして、知らず知らずのうちに、地獄の心に落ちて行くのです。ですから、常に自分の心が今どこにあるのかと見つめ、お経の功德によって、いつも、正しい心であり続けて行きたいものです。法話が終わり休憩をはさみ、盂蘭盆ご先祖施餓鬼供養法要が英人上人を導師に、六名のお上人のご出仕で、ご先祖を敬うお祈りが本堂



祈る檀信徒

に続きました。なお、法話・法要に先だち「ほうろく灸祈祷会」が行われ、お申し込みの檀信徒がお灸をたいたほうろくのお皿を、頭や身体の痛む所にあてて諸病除け、頭痛封じの祈りの祈祷を受けていました。

南無妙法蓮華經

建設業
砂利採取販売業
コンクリート二次製品製造販売
有限会社 阿蘇品組

代表取締役 阿蘇品 豊

山鹿市中483
電話(0968)44-7815

電気設備工事設計施工

有限会社 中原電機商会

代表取締役 中原徳男

熊本県山鹿市栄町298
電話(0968)43-2087

御会式

一日伝道の法話を拝聴して

信行会会長 木下美枝子

昨年十月十三日、御会式に併せて、日蓮宗靈断師会より一日伝道師として、佐賀県・泰平寺「大平貫脩」上人よりご法話をいただきました。



大平上人の法話

大平ご住職と英知上人は荒行が一緒だったこと。大平上人参行と英人上人再行の折ご一緒だったこと等

のご縁もあり、本部より圓頓寺へと言われ嬉しい限りで参りました。昨日北海道から帰りましたが、温度十二度の処から熊本二十七度と、十五度の温度差に身体がついていけないとは大げさかもしれないが、九州はありがたいとの思いでした。と前語りをされ、『苦しみを乗り越えて』と題して、二十年前高校野球を頑張っていた時代、今では考えられない程のトレーニングのことや、佐賀北高校が全国優勝した時の監督の言葉、優勝できたのはすべてこの子供たちが忍耐し、苦しみ乗り越えることができたから、喜びを分かち合える



笑顔で法話を聴く檀信徒

ことができた。社会に出て、耐えることの大切さを伝え広めてくれることを願っている。優勝おめでとう。そしてありがとう。苦勞は買ってでもしろ。楽あれば苦あり、苦あれば楽あり。苦しみ悲しみの裏側には必ず喜びがある。人間生まれから四苦八苦と云われ、苦しみや悩みごとがあると思う。現在一番多

くつ・はきもの専門店



やまが中町商店街
☎(0968)43-2282

お食事処



HANAMIZAKA

山鹿市花見坂330~13 ☎44-6435

い心療内科に診てもらって
いながら回復しない人。何
故、どうして?と思うこと
があれば、自坊のお上人に
相談し、解き明かしていた
だき、自らも修行にはげみ、
快方に向かうよう祈念する
ことができる。などいろい
ろと事例を上げ説明して下
さり、目からうろこがおち
る思いでした。

南無妙法蓮華経を命がけ
で守り伝えて下さった日蓮
大聖人に感謝、報恩を表す
には塔婆供養することと、
塔婆の大切さも教えていた
だきました。

本堂に上がるとお賽銭箱
の前から心の修養の場であ
る。お賽銭箱に入れた分だ
け功德が返ってくる。ご宝
前に花を供えてある。花が
嫌いな人はいないと思うが、
花のように人に好かれる人

になれ。灯明は自分が行く
べき足元を照らしてくれる。
香は、香りの良い人間にな
れ。水を供えます。水ほど
この世に必要なものは
ありません。この水のように
必要とされる人になれ。
全ての事を学べる本堂。
大曼荼羅の世界、佛の世
界、お互いを思いやる心を
持つてほしい。



お会式で焼香する檀信徒

と身近な事を詳しくお話
していただき、分かっている
心づもりでもまだまだ分
からない事ばかり。身の引
き締まる思いでした。お題
目を大切にいたします。

南無妙法蓮華経

ブログ「圓頓寺の風」
より二題

熊本県護法大会

昨年三月十一日、国内観
測史上最大の東日本大震災
が発生しました。今回の護
法大会は、「大震災追悼法
要並びに復興世界平和祈願
会」として、「菩薩行・今
私たちに出来ること」を合
言葉に、十月七日阿蘇市に
おいて「第三十八回熊本県
護法大会」が開催されまし
た。

JA鹿本(株)鹿本広域福祉センター総合葬祭会館
やすらぎの里



天 寿 苑

〒861-0535 熊本県山鹿市南島1246(山鹿大橋そば)

TEL. 0968-44-0983

葬儀場・法事会館を併設した総合葬祭会館です



熊本県護法大会参加の皆さん

く お題目の信仰に生きる熊本県各寺院の檀信徒が、「如説修行と信行増進」のため一堂に集い、日々の信行を顕彰すると共に、お互いが喜び称えあつて更なるお題目布教を誓い、自分たちが生きていること、生かされていること、お互いに支えあつていることを感謝しあい、報恩のお題目を参加者一同唱えていました。



多良木町「延寿寺」の皆様

十月七日の「第三十八回熊本県護法大会」に参加された、多良木町「延寿寺」の十九名の檀信徒の方々が、山鹿市「富士ホテル」に宿泊され、翌八日圓頓寺を団体参拝されました。午前九時に参詣された皆様は、本堂でご開帳供養を受けられ、

多良木町「延寿寺」よりご来寺

英人上人が圓頓寺の沿革や、山鹿城跡と山鹿一族供養位牌、本堂天井の狩野洞容寿信絵師の龍墨画などを説明し、ご参詣の皆様は、合掌

日蓮宗のいろは Ⅱ

お仏壇を考える

古代インドが源

法華経がお釈迦様により説かれた古代のインドでは、土で作られた台状のものに仏像や仏具・供物などをお供えし、祈りをささげたいわれれています。これを原語でマンダラといい、壇と訳されました。

壇はもともと土で作られました。石や木でも作られるようになり、初めのうちには扁平な形でした。

しながら拝観されてきました。延寿寺の十九名の檀信徒の皆様、ご来山ありがとうございました。

壇・厨子・仏壇

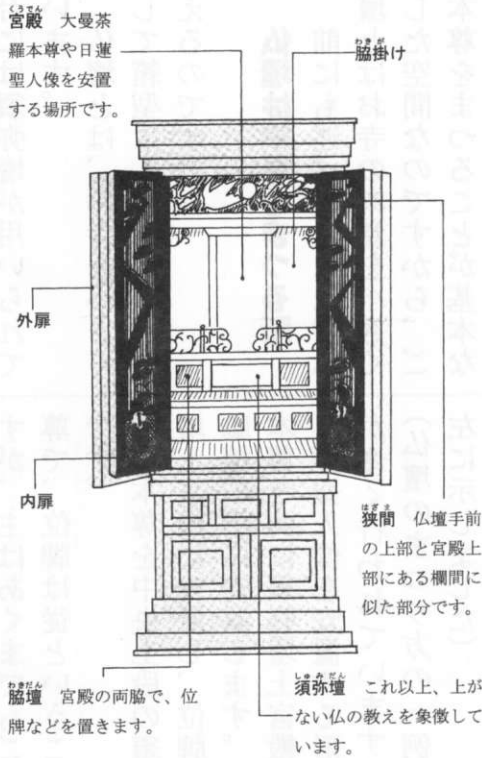
今、仏壇といえば箱状のものです。もともとの壇は箱状でなく扁平な形ですから、後世箱状に変化したものでしょう。

厨子はもともと中国で、両扉で開く戸棚のような箱に仏像や経巻を納めるようになってから、広く厨子と称されるようになったものです。

この厨子と壇とが組み合わさって、より大型の厨子が作られるようになり、仏壇となつていったのです。

仏壇は仏様の世界

仏壇の基本の形は左図のようになっています。一番上段を「宮殿」と呼び、ご本尊や日蓮聖人像が安置される所です。宮殿の台座部分は須弥壇になっています。須弥壇は仏様を安置するのにふさわしい壇なのです。仏壇は仏様の世界「須弥山」を象徴しているのです。



仏壇の基本の形

ご本尊は大曼茶羅

宮殿に安置するご本尊は、十界勧請の大曼茶羅で、圓頓寺檀信徒会館床の間に、明治二十一年十月「村雲尼公・瑞法院宮日栄尼公」より授与された御本尊が勧請されています。大曼茶羅は、真中に「南無妙法蓮華経」とあり、四隅の右上に持国、左上に毘沙門、右下に廣目、左下に

増長の四天王が守護しています。須弥山世界で四天王は東西南北を守護します。

【十界】(人の心にあるさまざまな姿として) 地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天上、声聞、縁覚、菩薩、仏があるといえます」

仏壇は小さな靈山浄土

仏壇は仏様の世界を小さくした、いわば小さな靈山浄土なのです。

天武天皇十四年(六八五年)に、「諸国の家ごとに仏舎をつくれ」というおふれが出たと、『日本書紀』に出てきます。仏舎とは持仏堂のようなもので、持仏堂が発展してお寺となることもあったようです(日蓮聖人の草庵なども、のちにお寺になりました)。お寺にはご本尊を安置し、その

アシスト

ASSIST

株式会社 アシスト

ニッセイ同和損保(株)・日本生命・大同生命(株) 代理店

〒862-0947 熊本市画図町重富 361-3 Tel.096-214-4771 Fax.096-214-4773

携帯090-2715-2274 <http://www.assist-kumamoto.jp>

台には須弥壇が用いられて
います。
仏壇とは、お寺を小さく
して箱型にしたものともい
えるのです。

仏壇は本尊をまつる所

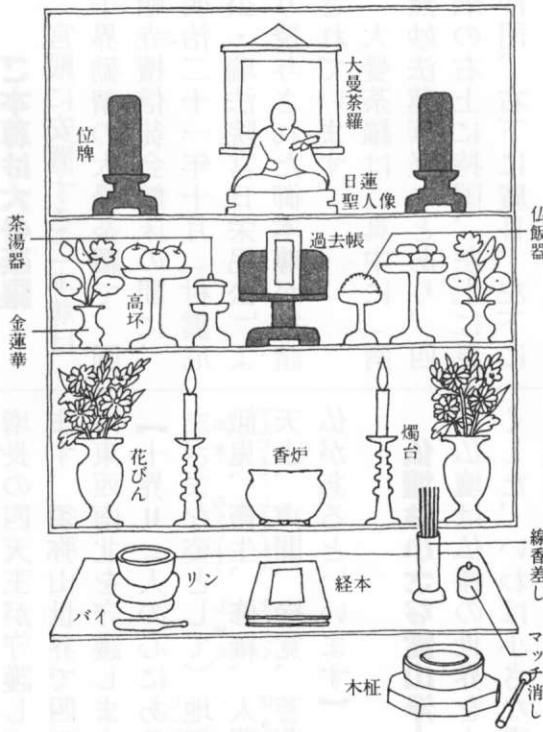
前にも述べたように、仏
壇とはお寺の本堂を小さく
した空間なのですから、ご
本尊をまつることが基本な
のです。しかし、あたかも
死霊をまつる所であるかの
ように思い、位牌をまつる
所だと決め込んでいる人も
少なくありませんが、それ
は間違いです。先祖の位牌
がない家でも、仏壇を置く
ことは一向に差し支えのな
いことになります。

本尊は宮殿にまつる

仏壇には、ご先祖様の位
牌を安置する場所もありま

すが、主はあくまでもご本
尊で、位牌は従ということ
です。

ご本尊を中央上段の須弥
壇上宮殿に安置し、位牌は
脇壇の下に安置します。ご
本尊と共に須弥壇上宮殿に
日蓮聖人像を安置する形式
が多く行われています。
(仏壇のまつり方の一例を
左に示しました)



仏壇のまつりかたの一例

先祖を供養する位牌

亡くなった人々に報恩感
謝をささげ、位牌を仏壇に
安置して先祖供養をいたし
ます。位牌は前項にも述べ
たように、脇壇の下に安置
します。二つの位牌がある
場合は右を上座にするよう
にします。三つ以上になっ
た場合は繰り出し位牌にま
とめてしまうのも良いでしょ

印刷社盛文社有限公司

山鹿市下町1807
TEL 0968-43-2604
FAX 0968-43-6075

生活環境に、やさしい企業

水廻りの事ならすべてOK!

TORAYA SHOKAI

合資会社 とらや商会

TEL(0968)43-2212 FAX(0968)44-5990

〒861-0532 熊本県山鹿市鹿校通一丁目3番29号

う。
ご先祖の人数が多く繰り出し位牌に収まりきらない場合は、過去帳（霊簿）を用います。

位牌には法号を記入

特に身近な人ほど恩を強く感じるのが人情ですから、位牌にその人の法号を書いてまつります。

法号は、戒名・法名ともいい、昔から、僧侶は弟子入りすると師匠から法号をもらい、その日から法号を名乗ってきました。

例えば現住職英人上人は、師匠である父君「順信院日薫」上人から、「順境院日攝」という法号をいただきられました。

法号は仏門に入り、世俗を離れるという意味から、亡くなった人にも適用され

るようになり、位牌などに法号を記して永く故人の記録を留めるようになりました。本来は、法号は生前に授かるべきものですから、なるべく早めに菩提寺に相談すると良いでしょう。

信じる姿を表現・荘厳

日蓮宗を信じる姿を何かの形に表現する一つの方法が、仏前の荘厳です。

荘厳には物と心があり、物で飾ることは物の荘厳。毎日の読経や仏壇・仏具の手入れなどは心の荘厳といえるでしょう。

仏前荘嚴の仕方

須弥壇の両脇のあたりに位牌を安置し、その下段に過去帳と茶湯器・仏飯器・高坏（花・果物などのお供え用）などを置きます。さ

らにその下に香炉（線香たて）・燭台（ロウソクたて）・花びん、リン、木杵・経本・線香差し、マツチ消しなどを置きます。

なお、別に経机を用意して置くのも良いでしょう。（十四ページの「仏壇のまつり方の一例」をご参照ください）

仏壇・仏具はいつ求める

仏壇・仏具の購入に縁起をかつぐ必要はなく、いつ購入してもかまいません。仏壇を購入した時には、菩提寺の住職に開眼の供養をしてもらいます。また、古い仏壇を処分する際には、魂を抜くために菩提寺の住職にお経をあげてもらい、おたき上げをしましょう。（「日蓮宗のしきたりと心得」参照）



拜む心で尊い品を

梅谷佛具店



仏壇・仏具・寺院用具
寺院納骨堂設計施工

本店

〒812-0027 福岡市博多区下川端町10-9
TEL (092)271-0456・FAX (092)271-0464

支店

〒819-0373 福岡市西区周船寺3-9-4
TEL (092)806-7499・FAX (092)807-1079

◆E-mail umetani@umetani-jp.com

◆HP <http://www.umeyani-jp.com>

行事スナップ



団扇太鼓と唱題で導師を迎える



荒神大祭：安武上人の法話



12月10日しめ縄作り



お炊き上げ祈禱する住職

航空券・JR・個人旅行・団体旅行

株式会社 **ワールド観光**

TEL 0968-72-5656

玉名市中尾426-3

婚礼・着付

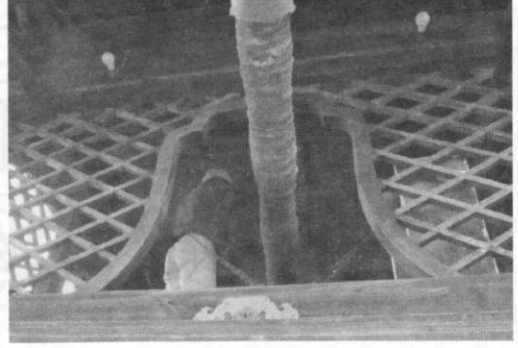
サンロード大住

山鹿市古閑 1286-3

☎ 44-6277



大掃除後お斎をいただく



合同大掃除：梵鐘も迎春準備



お会式：清正公前の檀信徒



お盆会：一字一石写経する婦人会代表



郷土に生まれて味ひとすじ



仏・祝会席・鉢盛・寿司

プラザ店 ☎ 44-4743 ☎ 43-1739

仕出部 ☎ 44-5804



株式会社 松下仏壇店

大牟田本店

大牟田市上町2丁目2 上官通り
☎0944-56-3675

熊本店

熊本市上水前寺1-12-12
(東バイパス熊工前)
☎096-384-5666

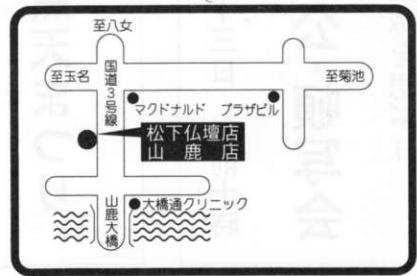
玉名店

玉名市中平畑1832 玉名高校入口
☎09687-4-4840

山鹿店

山鹿市大橋通り404
☎0968-43-5665

●仏具のご注文がございましたら、
多少にかかわらず配達いたします



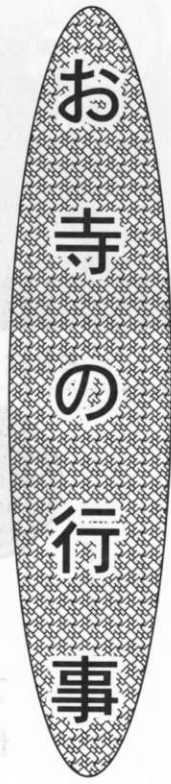
平成十七年度～平成三十四年度
りっしょうあんこく

立正安国

だいまくけちえん

お題目結縁運動

日蓮宗



一月十三日(金)

日蓮大聖人報恩
午前十時

初講法要

宗祖日蓮大聖人の正月の初御命日に講をおこして、御入滅をしのび、報恩のお祈りをささげる聖日です。

二月三日(金) 午前十時

開運 節分析禱会

除災招福・星祭祈禱

一月二十一日

八日間・夜七時
日蓮大聖人報恩

大寒・寒修行

毎夜七時から山鹿市内を巡回します。お上人と共に修行しましょう。出来ない方はご供養しましょう。

二月十六日(木) 午前十時

宗祖降誕会

御誕生をお祝する日

三月二十八日(水) 午前十時

鬼子母神祭 彼岸会法要

百日間の大荒行を成満した、荒行僧の秘法除災除厄祈禱が行われます。

五月三日(祝日) 午前十時

立教開宗会

大黒天まつり

六月二十三日 午前十時

清正公・頓写会

御入滅を偲ぶ日

輪番おとぎ、掃除当番地区表

本年度の輪番おとぎ、掃除当番地区は次の通りです。
該当々番地区の皆様のご支援と御協力をお願い申し上げます。

山鹿市										鹿本町			市町名
靈仙	志々岐	鹿校通	熊入町	熊入町	大宮町	堀明町	小柳	来民	来民	来民	来民	来民	町名
西川	坂梨	佐野	塚本	井上	阿蘇	阿蘇	永溝	黒田	西山	白石	福山	高森	地区総代名
信子	益樹	利徳	フミ子	英治	弘二	欣友	法子	征夫	一郎	欽四	元春	年春	人員
11	6	7	5	8	7	7	8	1	3	1	7	4	

3月28日(水) 鬼子母神祭

山鹿市										鹿本町			鹿北町			市町名
小原	桜町	桜町	中村	東通	庄	多	芋生	一木	須屋	小川	麻生	福原	陣内	町名		
大津	荒木	松本	鬼木	木庭	原	鶴川	中島	山本	黒原	北原	古家	川上	野中	地区総代名		
山博	山久	山哲	山次郎	山博	山利	山博	山直	山賢	山文	山貢	山サ	山吾	山長	人員		
5	4	3	3	16	5	10	1	4	3	1	17	5	4	5	13	

1月13日(金) 初講会

山鹿市										和水町			市町名
平小城	温泉通	大宮通	花見坂	温泉	上広	栄町	大橋	太田	岩黒	岩	岩	岩	町名
井上	川本	瀬口	単独	藤本	中原	古家	中畑	横手	徳永	横手	徳永	徳永	地区総代名
敏幸	アヤ子	ミヤ子	配布	賢子	康一	由治	修一	二工	克己	二工	克己	克己	人員
7	9	9	2	2	6	4	6	10	4	4	3		

7月27日(金) 施餓鬼会

全地区 総代 世話人役員 檀信徒合同奉仕

6月9日(土) 合同大掃除

山鹿市										鹿本町			鹿北町			市町名
長坂	宮宛	石	日吉	松坂	栗林	原	下米	岩原	岩原	寺野	一木	豊田	町名			
山本	山下	賀子	島本	単独	谷	坂梨	原	丸山	前田	菊川	洋子	洋子	地区総代名			
幸治	勝介	子	賀子	賀子	賀子	賀子	賀子	賀子	賀子	賀子	賀子	賀子	人員			
30	2	2	2	4	6	4	3	2	5	4	1	2	2			

5月3日(祝日) 大黒天祭

山鹿市										和水町			南関町			市町名
栗林	桜町	桜町	八之峰	久原	古閑	方保	方保	藤井	石	石	杉	町名				
佐藤	単独	伊藤	清島	城田	野田	永木	石村	吉丸	池田	池田	誠	地区総代名				
矩敏	配布	千恵子	智昭	ケイ子	睦子	カチコ	一市	武俊	成浩	成浩	一	人員				
6	3	1	4	1	5	2	2	2	7	5	6					

12月8日(土) 荒神大祭

山鹿市										鹿本町			菊鹿町			南関町			市町名		
鹿校通④	鹿校通③	鹿校通②	鹿校通①	古閑	山内	山の井	深瀬	郷の原	三井原	上高橋	中川	中富	町名								
単独個人	田中寛次郎	単独個人	盛道	牧野丸義昭	永田	緒方	古家	吉里	吉里	石原	中島	小材	地区総代名								
加	加	加	加	加	加	加	加	加	加	加	加	加	人員								
3	3	5	3	3	4	10	6	3	4	5	4	4	3	7	5	2	6	1	1	2	3

10月13日(土) 御会式法要



山門掲額「常明山」

圓頓寺の石段を上ると、山門正面に「常明山」と書かれた山号額が掲げられています。裏面には次のように墨書されています。

掲額年代 享保17年（1732年） 壬子暮春（晩春の意）

筆者 江村宗因 寿78

発行所

山鹿城趾

湯の町てら

常明山
圓頓寺

熊本県山鹿市山鹿温泉五五

☎ 四三二二四二四代

☎ 四四一五一〇〇

FAX・四三二七二八二八

電子メール:a0115@orange.ocn.ne.jp

ホームページ:www.entonji.jp

非売品

編集・圓頓寺たより編集委員会

印刷所

山鹿市下町一八〇七

有限会社

盛文社印刷

☎ 四三二二六〇四

FAX・四三一六〇七五

メール:info-seibunsva@hyper.ocn.ne.jp